

第27回 立命館グローバル・イノベーション研究機構(R-GIRO)シンポジウム

科学が拓き、技術で手にする 百年寿命

立命館グローバル・イノベーション研究機構(R-GIRO)は、2008年の設立以来「21世紀の持続可能で豊かな社会の構築」に向けて、自然科学と人文社会科学を融合した研究活動を展開し、その成果を広く社会に発信しています。2016年度から始めた「第3期 R-GIRO研究プログラム」では、わが国日本が少子高齢化先進国であることをふまえ、未来に向けた活力ある日本モデルを提示すべく、「少子高齢化に対応する生命力と創造性あふれる人間共生型社会モデルの形成」を基盤テーマとして研究活動を進めています。

今回のシンポジウムは、「科学が拓き、技術で手にする百年寿命」と題し、公益財団法人医療機器センター 医療機器産業研究所主任研究員 鈴木孝司氏をお招きし、「百年寿命に向けた医工学研究のめざすところ」と題する基調講演をいただくとともに、「高齢者の生きがい・生産労働化」を共通キーワードとしつつ、「サルコペニア」、「視覚再生」、「健康運動の誘発・継続」の研究に取り組む3つのプロジェクトが、各々の研究成果を報告します。さらにパネルディスカッションにおいては、「百年寿命時代に科学・技術が果たす役割」をアジェンダとして、科学・技術の貢献により人間の老化開始時期を遅らせることでさらに寿命を延ばすことが実現しうるのか、すなわち、人間の寿命の限界を科学・技術で決定することが可能か、各パネリストの専門領域に立脚しつつ、この分野の日本の国際競争力のあり方も展望しながら、ご来場の皆様とともに熱く議論したいと考えております。

皆様のご来場を心よりお待ちしております。



仲谷 善雄

立命館大学長
立命館グローバル・イノベーション研究機構長

2019

11/15 [Fri]

時間

14:00-17:55

(懇親会 18:00-19:00)

会場

立命館大学びわこ・くさつキャンパス
ローム記念館 5F 大会議室
(懇親会:同3F レセプションホール)

参加費

シンポジウム・懇親会:無料

主催 立命館グローバル・イノベーション研究機構
(R-GIRO)

共催 文部科学省 私立大学研究ブランディング事業

R RITSUMEIKAN
UNIVERSITY



参加お申込み

Webまたはメールにて
お申し込みください。

Web申込

<http://bit.ly/rgiro191115>



メール申込

r-giro@st.ritsumeai.ac.jp

氏名・所属・メールアドレス・懇親会参加可否をご記入ください。

科学が拓き、技術で手にする 百年寿命

11/15 Fri 14:00-17:55
(懇親会 18:00-19:00)

立命館大学びわこ・くさつキャンパス
ローム記念館 5F 大会議室

アクセス: JR「南草津駅」より、近江鉄道バス「立命館大学行き」
または立命館大学経由「飛島グリーンヒル行き」にて約20分。



● 14:00

開会挨拶

村上正紀(立命館グローバル・イノベーション研究機構機構長代理)

● 14:15 基調講演

百年寿命に向けた医工学研究のめざすところ

鈴木孝司氏

(公益財団法人 医療機器センター 医療機器産業研究所 調査研究室 室長・主任研究員)

● 15:15 研究活動報告

筋減弱症対策のためのナノバイオテクノロジー研究

小西聡(立命館大学 理工学部 教授)

視覚機能再生技術のためのシステム視覚科学研究

北野勝則(立命館大学 情報理工学部 教授)

健康行動継続のための基盤技術開発研究

塩澤成弘(立命館大学 スポーツ健康科学部 教授)

● 16:50 パネルディスカッション

百年寿命時代に科学技術が果たす役割

パネリスト: 鈴木孝司氏、北野勝則、塩澤成弘 モデレーター: 小西聡

● 17:50

閉会挨拶

津田雅也(立命館グローバル・イノベーション研究機構シニアアドバイザー)

● 18:00

懇親会

会場: 立命館大学 ローム記念館 3F レセプションホール